

江戸東京野菜



内藤とうがらし®

2019年

5/12(日)

10:00~15:00

《会場》 深川江戸資料館 屋外 ふれあい広場



内藤とうがらし®

内藤とうがらし 販売会苗

内藤とうがらしとは、江戸内藤家の下屋敷（現在の新宿御苑）から広がった八房種のとうがらしです。江戸の蕎麦人気とあいまって、食に欠かせない調味料として江戸庶民に広く親しまれていました。強烈な辛さを持つ「鷹の爪」と比べ、辛さは中程度、香りと味わい深さが特徴です。

2013年に江戸東京野菜として認定された内藤とうがらしの苗のほか、七味、せんべい、柚子胡椒などを販売します。江戸庶民の愛した内藤とうがらしを育て、味わってみませんか。

※1苗 270円（税込み） 苗はおひとり3つまで、配送不可

江東区深川江戸資料館

江東区白河1-3-28

03-3630-8625

交通 都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線
「清澄白河」駅 A3出口より徒歩3分



主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
協力：内藤とうがらしプロジェクト